



2022年4月28日

各位

会社名 株式会社今仙電機製作所  
 代表者 代表取締役 櫻井 孝充  
 社長執行役員  
 (コード番号: 7266 東証プライム・名証プレミア)  
 問合せ先 グローバル経営事業本部 井上 達嗣  
 執行役員  
 TEL 0568-67-1211

## 連結業績予想の修正及び減損損失計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月8日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)における通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 86,300	百万円 100	百万円 490	百万円 △920	円 銭 △40.01
今回修正予想(B)	85,150	△70	610	△1,210	△52.67
増減額 (B-A)	△1,150	△170	120	△290	
増減率 (%)	△1.3	-	24.5	-	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	87,096	△790	△581	△3,081	△143.67

#### 2. 業績予想の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、半導体不足による自動車メーカーの減産影響により、売上高が減少し、加えて原材料価格高騰などにより営業利益は前回予想を下回る見込みとなりました。経常利益は、為替影響等により前回予想を上回る見込みです。また親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、単体決算において減損損失を計上したことから、投資有価証券売却益を計上したものの、前回予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

#### 3. 減損損失の計上及び内容

当社が有する事業資産について、現在の事業環境や今後の見通しなどを勘案し、将来の回収可能性を検討した結果、合計935百万円の減損損失を計上する見込みです。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上